小学6年　社会

明治の 国づくり

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

1 「ペリーの 来航」「廃藩置県」「条約改正」を、起こった 順に ならべましょう。

動画で 見る
場面 1

2 江戸時代の 終わりに 結んだ 条約の、「条約を 結んだ 国の 人が 日本で 罪を おかしても、日本の 裁判所で 裁けない」「関税を 自由に 決められない」という 不利な 点は、どのように 改められましたか。

動画で 見る
場面 7

小学6年　社会　答え

明治の 国づくり

明治維新から 国際的な 地位の 向上まで

1 「ペリーの 来航」「廃藩置県」「条約改正」を、起こった 順に ならべましょう。

ヒント 開国 → 明治維新の 改革 → 国際的な 地位の 向上、の 流れで 考えよう。

答え **ペリーの 来航 → 廃藩置県 → 条約改正 の 順です。**

2 江戸時代の 終わりに 結んだ 条約の、「条約を 結んだ 国の 人が 日本で 罪を おかしても、日本の 裁判所で 裁けない」「関税を 自由に 決められない」という 不利な 点は、どのように 改められましたか。

ヒント 陸奥宗光と 小村寿太郎が それぞれ 何を したかな。

答え **日清戦争の 直前に 陸奥宗光が 領事裁判権を なくす 条約を 結び、日露戦争の あとに 小村寿太郎が 関税自主権を 回復しました。**